

【管理運営状況公表様式】

平成23年度青い森鉄道の管理運営状況

県所管課	企画政策部青い森鉄道対策室
指定管理者	青い森鉄道（株） 代表取締役社長 関 格
指定期間	平成22年12月4日～平成25年3月31日

1 管理業務の実施状況

業務区分	概要
鉄道施設の保守管理に係る業務	・実施計画及び実施基準に基づき、計画的に保守管理業務を実施
鉄道施設の使用許可等業務	・実施計画及び実施基準に基づき、使用許可等業務を実施
自主事業	・旅行業（JR切符等の販売） ・地域と連携した駅舎等の利活用（浅虫温泉駅ほか）

2 管理施設の利用状況

利用指標	年度	計画	実績	計画対比	前年度対比
使用許可件数	21			(指定前の実績)	
	22	184件	234件	127.2%	
	23	501件	870件	173.7%	
	24	889件			
使用料金収入	21			(指定前の実績)	
	22	4,085千円	4,626千円	113.2%	
	23	16,599千円	13,977千円	84.2%	
	24	14,238千円			
<p>【増減理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用許可について、減免対象となる申請が多く件数は計画を上回ったものの、料金収入は下回る事となった。 ・使用料金収入について、前年度の計画の見通しが甘かったことから、今後は前年度実績を基に適切に見込むこととする。 					

3 評価結果

評価項目	指定管理者自己評価	県所管課	
		評価	コメント
①サービスの維持・向上に向けた取組みが適切に行われているか。	B	B	施設の管理、職員の対応、使用許可手続等についてアンケートを実施し、使用者の満足度や意見の把握に努めている。
②利用促進に向けた取組みが適切に行われているか。	B	B	駅舎利活用推進員の配置により、地域と連携した駅舎等の利活用に向けた取組が行われている。
③施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	B	実施計画及び実施基準に基づき、適切に行われている。
④緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	B	B	9月に発生した台風被害においても、施設調査及び復旧工事が速やかに行われ、危機管理は適切に行われている。
⑤指定管理料が適正に執行されているか。	B	C	年度途中で年度事業計画の変更を行ったものの、執行状況を十分把握していなかったために、執行見通しと執行額に乖離を生じたことから、今後、発注及び報告の体制に改善を要する。
⑥成果目標達成のための努力が行われ、成果が上がっているか	B	B	使用許可実績について、使用料金収入は下回ったが、件数は上回っており、駅舎利活用推進員を中心とした、駅毎に特色を活かした取組を行っている。
⑦個人情報の保護に対する体制の構築・取組みを行っているか	B	B	協定書に定める個人情報取扱特記事項を遵守し、適正に取り扱われている。
総合評価	B	B	実施計画及び実施基準に基づき業務が実施されているほか、利用促進の取組や自主事業についても計画に沿って実施されており、適正に管理運営が行われている。

○評価基準

- A（優）：適正であり、優れた実績をあげている
- B（良）：適正である
- C（可）：概ね適正であるが、一部改善を要する
- D（不可）：改善や更なる取組が必要